



平成 20 年 12 月 9 日

各 位

会 社 名 らでいっしゅぼーや株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 緒 方 大 助  
(コード番号：3146)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長兼総務部長  
秋 田 二 郎  
(TEL. 03-5777-8640)

### 平成 21 年 2 月期の業績見通しについて

本資料は、平成 20 年 11 月 5 日に公表した内容と同様のものです。

平成 21 年 2 月期（平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日）における当社の業績見通しは、次のとおりであります。

【単体】

(単位：百万円・%)

項 目	決 算 期	平成 21 年 2 月期 (予想)			平成 20 年 2 月期 (実績)	
			構成比	前期比		構成比
売 上 高		23,659	100.0	111.1	21,290	100.0
営 業 利 益		827	3.5	124.5	664	3.1
経 常 利 益		735	3.1	115.2	638	3.0
当 期 純 利 益		341	1.4	130.9	260	1.2
1 株 当 たり 当 期 純 利 益		50 円 49 銭			51 円 65 銭	
1 株 当 たり 配 当 金		—			—	

- (注) 1. 平成 20 年 9 月 4 日付で、A種株式を普通株式 497,972 株に転換しております。  
2. 平成 20 年 2 月期 (実績) の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出してあります。  
3. 平成 21 年 2 月期 (予想) の 1 株当たり当期純利益につきましては、公募予定株式数 (1,470,000 株) を含めた期末予定発行済株式数 6,759,817 株 (潜在株式は考慮しない) により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分 (最大 150,000 株) は含まれておりません。

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なうに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。

## 【平成 21 年 2 月期業績予想の前提条件】

### （全般的な見通し）

消費者の「食の安全性」への関心の高まりから、農薬や化学肥料の使用を抑えた農産物や添加物の使用を抑えた食品の市場規模は引き続き拡大傾向にあります。競合企業の増加も予想されますが、前期に引き続き売上高の基盤となる会員数の拡大を図ってまいります。

### （売上高）

平成 21 年 2 月期は、重点施策として、求めやすい価格帯の商品を充実させ、特に新規入会者への注文品「元気くん」の販売促進を強化することによって、注文率の向上を図ってまいります。売上高では 23,659 百万円（前期比 111.1%）を見込んでおります。

会員数では、新規入会数が 50,000 人、退会者数が 39,564 人、結果として会員数の増加は 10,436 人、平成 21 年 2 月期の期末登録会員数は 100,832 人（前期比 111.5%）を見込んでおります。

### （売上総利益）

主力商品である定期品の発注在庫管理の徹底により原価率改善を見込んでおりますが、原油価格の高騰による梱包資材費の上昇等の影響により、前期と同率の売上原価率を見込んでおります。売上総利益では、8,588 百万円（前期比 111.1%）を見込んでおります。

### （販売費及び一般管理費）

会員数及び売上高の増加に向けた会員獲得のための費用と、抑制を図るべき費用を明確にし、費用対効果の向上を図ってまいります。販売費及び一般管理費では 7,760 百万円（前期比 109.9%）を見込んでおります。

### （営業利益）

売上高増加ならびに原価率改善や費用対効果向上を進めることにより、営業利益では 827 百万円（前期比 124.5%）を見込んでおります。

### （経常利益）

営業外収益は、主に期限切品処分収入及び受取補償金を見込んでおりますが、営業外費用において上場関連費用及び支払利息の計上により、経常利益では 735 百万円（前期比 115.2%）を見込んでおります。

以上

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なうに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。